2022/６/26

**2022年度岩手県バスケットボールリーグ戦Ｕ15カテゴリー開催要項**

**１　趣　　旨**　　公益財団法人日本バスケットボール協会に登録した全てのチームに対し、等しく公式試合の機会を提供するとともに、本県U15カテゴリーのバスケットボール技術の普及・育成及び健全な心身の育成を図ることを目的とし、本リーグ戦を実施するものである。

**２　主　　催**　　一般社団法人岩手県バスケットボール協会

**３　主　　管**　　一般社団法人岩手県バスケットボール協会競技運営部大会運営委員会

一般社団法人岩手県バスケットボール協会普及育成部U15委員会

**４　協 　 賛** （有）かんのシューズ （株）プレステージ・インターナショナル

（株）フープスター・サカイ　東亜道路工業（株）　 山口北州印刷（株）

（株）モルテン　（有）下斗米測量設計　（株）Fair Sports Morioka A.T

さいとう鍼灸院　（一社）大槌町観光交流協会　（株）アイズ・カンパニー

バスケットプロショップ・スクラッチ　サン・クロレラジャパン（株）

　井上スポーツ（株） （株）B.B.JUMP （株）スポーツブレイン

**５　期　　間**　　2022年７月　～　2023年２月

1. １部【中学校１・２年生】

ア　前期：地域リーグ　　　　　　　７月30日（土）～10月２日（日）

イ　後期：県リーグ予選ラウンド　　11月19日（土）・26日（土）

　　　　　県リーグ決勝ラウンド　　12月17日（土）・18日（日）

交流リーグ　　　　　　　11月５日（土）～２月４日（土）

1. ２部【中学校３年生を中心に編成したクラブチーム等】

県リーグ　　　　　　　　９月３日（土）～10月16日（日）

※U15選手権予選会を兼ねる

**６　会　　場**　　県内各会場（リーグ内による調整）

**７　参加資格**　⑴参加チームは、公益財団法人日本バスケットボール協会に登録した県内チームであ

る。

⑵ＪＢＡに加盟している複数チームによる合同チームの参加は、岩手県中学校体育連盟の規定に準ずる。

⑶ひとつの中学校チーム（Ｂユース、クラブチームも含む）から、複数のチームをエントリーすることができる。その場合、２番目のチーム名は（チーム名）Ｂとする。なお、リーグ戦期間中の選手の移動は認めない。（年度内はエントリーした同じチームで出場する）

⑷参加選手は、公益財団法人日本バスケットボール協会に登録した競技者であって、上記のチームに登録された選手であり、J B A発行の競技者登録証を所持している。

⑸同一Ｂクラブユース、クラブチームに限り、U12（小学生）選手が、カテゴリー枠

を越えてリーグ戦に参加することを認める。（飛び級ルール）ただし、アンダーエイ

ジ枠は２名までとする。

⑹外国人選手については、ＪＢＡで検討中であるため、現状では特に定めない。

⑺２部参加チームについては、中学校３年生を中心に編成したチームである。

⑻その他、移籍については、ＪＢＡの規定に則って行うこと。特に、以下の点に気を

付ける。

①年度初めに登録した選手の移籍は、その年度内に1回限り認める。

②２部リーグ戦参加に必須な移籍手続きは、８月３１日を締め切り日とする。

③一家転住等に伴い転校した場合、移籍のカウントにしない（ＪＢＡ基本規定第112条②）。

(9) チームの指導者は、JBA公認E級コーチライセンス以上を保持している。

⑽　申込書に帯同審判の氏名を報告している。

**８　競技方法**　　(1) １部【中学校１・２年生】

　　　　　　　　　 ア　前期：地域リーグの実施

* 男女それぞれ全県１５リーグごとにリーグ戦を実施すること。リーグ編成は前年度の結果をもとに主催者が振り分ける。
* 全県を以下のブロックに分け、ブロック内でリーグを編成する。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ブロック | 所属地区 | リーグ数 | | |
| 男子 | | 女子 |
| 県北 | 久慈・二戸 | ２ | ２ | |
| 岩手・盛岡 | 岩手・盛岡北 | ２ | ２ | |
| 盛岡・矢巾 | 盛岡南・矢巾 | ２ | ３ | |
| 県央 | 紫波・花巻・北上 | ３ | ３ | |
| 県南 | 奥州・一関・気仙 | ４ | ３ | |
| 沿岸 | 釜石・大槌・遠野・宮古 | ２ | ２ | |

* リーグ内のチーム数は、５～８チームを基本とし、各チーム６試合程度実施する。

　　　　　　　　　 イ　後期：県リーグと交流リーグの実施

　　　　　　　　　　　■県リーグ

各リーグ１位チーム、合計１５チームによるリーグ戦を実施する。主催者は、各ブロックの順位確定後、速やかに競技要項を初めとする必要書類を作成する。

1. 予選ラウンド

・５チームずつ、３つのリーグによる総当たり戦を実施する。

・リーグの割り振りは、主催者が決定する。

1. 決勝ラウンド

・予選ラウンド同順位ごとによる、３チームの総当たり戦を実施する。

　　　　　　　　　　　■交流リーグ

各ブロック内における地域リーグ２位以下のチームによるリーグ戦を実施する。

1. 地域リーグの順位を基に、新たに振り分けたリーグ戦を実施する。
2. リーグごとのチーム数に応じて、各チーム６試合程度の交流戦を実施する。

(2) ２部【中学校３年生を中心に編成されたクラブチーム等】

ア　参加申込のあったチームを県北（花巻以北）、県南（北上以南）の２リーグに振り分けたリーグ戦を実施する。

イ　本リーグ戦を11月に開催予定のU15選手権に向けた予選会とする。

ウ　３年生だけでチームが編成できないクラブチームがあった場合は、当該クラ

ブチームに登録して活動している１・２年生の参加を認める。

**９　競技規則**　　(1) 現行の公益財団法人日本バスケットボール協会競技規則に準ずる。

　　　　　　　　(2)　「マンツーマンディフェンスの基準規則」に則って試合を行う。

(3) ベンチ入りは、監督１名、コーチ１名、アシスタントコーチ１名、マネージャー１名、選手１５名の合計１９名以内とする。ただし、参加申込のエントリー人数については、コーチの人数も含めその限りではない。

　　　　　　　　(4) 順位の決定は勝ち点制とし、勝ったチームに勝ち点２、負けたチームに勝ち点１（ゲーム途中終了を含む）、没収によって負けたチームに勝ち点０が与えられる。勝ち点が並んだ場合は、該当チーム同士の勝敗を優先し、それでも順位が決定しない場合は得失点差によって勝敗を決める。得失点差も同じ場合は、両チーム同順位とする。ただし、県リーグ進出、決勝ラウンド進出が関わる場合は、それぞれの要項が決定する前に確認するものとする。

　　　　　　　　(5) リーグ内で棄権するチームが出た場合は、当該チームの順位を最下位とし、当該チームとのすべての対戦を除いた対戦結果で順位を決定する。ただし、予備日が設定できている場合は、できるだけ棄権するチームが出ないよう配慮する。

　　　　　　　　(6) １部前期地域リーグ・後期交流リーグ、２部県リーグの競技運営に関しては、リーグ内の特別ルールを採用しても構わない。

**10　参加申込**　　(1)　１部リーグ参加チームは所定の申込書に参加料５０００円を添えて、各地区が指定する期日までに地区担当者に申し込むこと。担当者の氏名、連絡先については、後日チームＪＢＡを通して連絡する。

(2)　２部参加チームについては、後日、チームＪＢＡを通して連絡する。

**11　そ の 他**　　(1)　審判については、すべて帯同審判とする。ただし、やむを得ず審判員が確保できない場合は、連盟地区担当者等に相談を求めることができる。

　　(2)　U15カテゴリーの登録区分と大会エントリー/移籍/クラブチーム登録に関わる

　　　関連資料は、ＪＢＡのホームページを参照すること。

（3） 新型コロナウィルス感染症対策について

参加各チーム・運営スタッフ・観戦者等は本リーグ戦のガイドライン（後ほど配付）、スポーツ庁などの各種機関や県・当該市町村の通達に従い、予防･感染拡大防止に十分注意した上でリーグ戦に参加すること。

**【重要】倦怠感等の体調不良・発熱などの症状のある場合は会場に来場しないこと。**

|  |
| --- |
| 【連絡先】 　一般社団法人岩手県バスケットボール協会  U15委員会　委員長 小山　尚也  〒023-1101　岩手県遠野市東舘町8―12  　 ℡：090-4426-7179　E-mail：naolion81@gmail.com |